

『消えそうな光を抱えて歩き続ける人へ』

安達茉莉子

装幀：竹歳明弘（スタジオビート）A5変型 全32ページ ソフトカバー オールカラー
ISBN 978-4-905389-47-7 C0092 本体価格1600円

リトルプレスで人気の作家の
商業出版デビュー作品

「小さな光が生まれて私は私を見つけた」

光が生まれ、消えていく。

消えそうな光が消えてしまった後の

暗闇の中で見えてきた、

すべてのあかるいものたちへ。

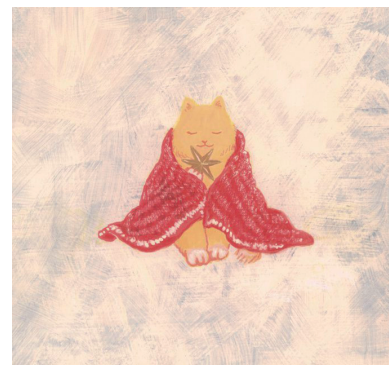


消えそうな光を抱えて歩き続ける人へ

安達茉莉子

be Nice

リトルプレスや挿画、イラストエッセイなどで活躍を続ける安達茉莉子の、2017年に谷中ひるねこBOOKSで開催された同名の個展をベースに、新たに描き下ろすイラスト詩集。言葉と絵に祈りを込めて思いを託す、珠玉の一冊が誕生します。



安達茉莉子（あだち・まりこ）

大分県日田市出身。大自然に囲まれながら、本と空想の世界にトリップするインドアな幼少時代を過ごす。政府機関での勤務、篠山の限界集落での生活、イギリスの大学院留学など様々な組織や場所での経験をする中で、人間が人間であるための「言葉」を拠り所として制作を続けてきている。2015年からは、セルフパブリッシングレーベル「MARIOBOOKS」を開始。2019年に『何か大切なものをなくしてそして立ち上がった頃の人へ』『The Feeling When... 日常の中に生まれてくるある瞬間について』リソグラフ特装版を刊行（制作協力ビーナイス）。書籍の仕事に、『私たちにはことが必要だ フェミニストは黙らない』（タバブックス）挿画、『エトセトラ vol.1』（エトセトラブックス）イラストエッセイなど。

番線印	ご注文数	発行：ビーナイス TEL 03-5460-4480 FAX 03-6850-6916	出荷条件
ご担当者様	冊	『消えそうな光を抱えて歩き続ける人へ』 2020年11月30日 発売 絵と文／安達茉莉子 A5変型 全32ページ ソフトカバー オールカラー ISBN 978-4-905389-47-7 C0092 本体価格1600円＋税	返品条件付 注文扱い 分野： 詩集

ご注文・お問い合わせは JRC（人文・社会科学流通センター）へ FAX 03-3294-2177

JRC 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-34 風間ビル1F

電話：03-5283-2230 e-mail :info@JRC-book.com

*全ての取次への出荷が可能です。